

平成26年度 第一次佐久市総合計画
後期基本計画の進行管理に関する答申書

平成27年10月
佐久市総合計画審議会

1 経緯

佐久市総合計画審議会（以下「審議会」という。）は、第一次総合計画後期基本計画（以下「後期基本計画」という。）の策定に当たり、市に対し、計画内容の進捗状況を随時把握し、市民に公表するようにとの答申を行った。

これを受け、市長から、審議会に対し、後期基本計画についての進行管理に関する諮問があった（平成25年8月5日付け25佐企第52号）。

本答申書は、当該諮問に対する審議会の評価結果及び審議内容について報告するとともに、市に対し、各施策の推進及び進行管理の方法の改善により一層の努力を求めるものである。

2 審議事項

第一次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理について

3 審議経過

開催日	会議名	審議内容等
平成27年8月21日（金）	第1回全体会	委員委嘱、第一次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理についての進め方の確認、部会の委員構成の確認
	第1回部会	部会長、副部会長互選
9月14日（月）	第2回部会 （第2部会）	各施策において掲げられた「目標」の平成26年度の達成状況に対する結果分析及び今後の取組方針、「市民アンケート結果の推移」の平成26年度の調査結果の分析、「チャレンジ」の平成26年度の実績内容及び今後の取組方針に対する妥当性評価の実施
9月15日（火）	第2回部会 （第1部会）	
9月17日（木）	第2回部会 （第3部会）	
9月24日（木）	第3回部会 （第2部会）	
10月9日（金）	第3回部会 （第3部会）	
10月15日（木）	第3回部会 （第1部会）	
10月23日（金）	第2回全体会	部会報告、答申内容の確認

4 審議方法

(1) 評価方法

第一次佐久市総合計画後期基本計画の施策ごとに掲げられた「目標」及び「チャレンジ」に関し、「目標」にあつては平成26年度の実績値に対する結果分析とそれを受けての今後の取組方針について、また、「チャレンジ」にあつては平成26年度の実績値と今後の取組方針について、項目ごとに概要説明を受け、当該結果分析若しくは取組内容又は今後の取組方針が、それぞれの「目標」、「チャレンジ」の達成に向け、妥当であるか審議会の立場から評価を実施した。

また、施策ごとに行われた「佐久市の取り組みへの満足度・重要度及び住みやすさ感、健康感、幸福感に関する市民アンケート」の結果の推移についても、平成26年度の調査結果に対する分析が妥当であるか審議会の立場から評価を実施した。

(2) 部会審議

今回の評価に当たっては、市の全施策を対象としていることから、後期基本計画の章に応じ3つの部会を設置した。各部会においては、担当章に該当する施策に係る「目標」及び「チャレンジ」の進行状況並びに「市民アンケート結果の推移」の結果分析の妥当性について、部会としての評価をまとめた。また、市の取組状況等について、必要により内容の修正を求めるなど、市民に公表する際に市の取組状況がより分かりやすいよう配慮することとした。

(3) 全体審議

部会ごとの評価結果をもとに全体会議において審議を行い、審議会としての評価をまとめた。

5 審議の結果

(1) 「目標」、「チャレンジ」の進行管理、「市民アンケート結果の推移」の結果分析の妥当性について

それぞれの「目標」及び「チャレンジ」の進行状況、「市民アンケート結果の推移」の結果分析に対する意見や提案等は、別紙「第一次総合計画後期基本計画「目標」の進行状況（まとめ）」及び「第一次総合計画後期基本計画「チャレンジ!!」の進行状況（まとめ）」に審議会意見として記したため、今後の施策展開及び進行管理に生かしていただきたい。

(2) 評価方法について

平成26年度の「目標」、「チャレンジ」の分析、進行評価の方法については、別紙「評価の仕組みについて」のとおりであるので、より分かりやすい評価を行えるよう改善願うとともに、今後の第二次佐久市総合計画の策定及びその進行管理に生かしていただきたい。

(3) まとめ

今後も、第一次総合計画後期基本計画の適切な進行管理と着実な施策展開により、市民一人ひとりが描く「佐久らしさ」を追求し、将来の佐久市が全ての市民にとって魅力的であり続けることができるよう強く望む。

また、第二次総合計画の策定にあたっては、今回の審議の結果を踏まえ、さらなる佐久市の発展を目指してもらいたい。